

第13回公開セミナー 質問

通園

Q1

多動な子どもさんへの対応について

A

お子さんの好きなものや興味のあるものを手掛かりにかかわったり、体を動かせるような活動（プリント配布など）をこまめにはさんだりされてはいかがでしょうか。

Q2

午睡について

A

はばたき園では、全員一律の午睡時間は設けていません。それぞれの睡眠リズムにあわせたかわりをしてしています。

Q3

おもちゃを作る時間をどう作っていますか？

A

まとまった時間は作りにくいのが現状です。少しずつ隙間時間をみつけて取り組んでいます。

Q4

「こんな事、気になっていませんか？」や「一度相談してみませんか？」などの全体に配れるパンフレットのようなものをつくっていただくことはできないでしょうか？

A

貴重なご意見ありがとうございます。よろしければ「はばたき園相談室」のパンフレットもご参照ください。

Q5

個別の見学は可能ですか？

A

はばたき園までご相談ください。

通所

Q6

支援者が見たら、就Bかなと思う方でも就労移行か就Aに行きたいとおっしゃる方が多くいらっしゃいます。特にお仕事をされていたからだと思いますが「続ける」という観点と「賃金」という観点の違いかと思っています。気づきを促すためにどのような声かけや支援をしたらよいか？

A

ご質問の通り、職員の見立てと利用者の希望が異なることがあります。

まずは、本人の希望理由を確認します。その上で、就労ピラミットを一緒に確認しながら

- ① 週5日勤務できる環境や身体面が整っているか
- ② 作業能力的な部分は訓練を通して広がっているか をまず本人と確認します。

その上で、今本人に一番必要と思われること（本当に就労なのか等）を本人だけでなく、家族や支援者等も含めて話し合いの場を設けます。また就労に関する相談員（J-WAT）の力も借り、「就労に必要なこと」等について話をしてもらうのも一つの方法です。

本人の就Aのイメージを確認するため、実際見学に行くことも検討してもよいかもかもしれません。

時間はかかると思いますが、まずは、本人の考えを受け止める。そして、現実的な部分を一緒に確認していくが必要ではないかと思います。